



私大協発第17976号
令和8年7月30日

各大学 理事長 殿
学務部(課)長

日本私立大学協会
会長 小原 芳明
大学教務研究委員会
担当理事 後藤 泰之
委員長 安井 利一

(印影印刷)

令和8年度(通算第63回)「大学教務部課長相当者研修会」の開催について

盛夏の候、貴大学益々ご隆昌の趣、慶賀の至りに存じます。

本協会は、大学教育・学術研究に果たす大学教務の役割の重要性に鑑み、昭和38年度以来、「大学教務研究委員会」を常設して、大学教務の在り方をはじめ、学士課程教育の充実と大学設置基準等の改正、大学院の充実と学術研究体制の整備、入学者選抜方法の改善、開放制教員養成制度の堅持と充実等の諸問題について研究するほか、加盟各大学の教務部(課)長相当者の資質向上に資するため、毎年「大学教務部課長相当者研修会」を開催してまいりました。

本年度の当研修会につきましては、本協会の令和8年度事業計画に基づき、大学教務研究委員会において諸準備を進めてまいりました結果、同封の「開催要項」「日程(予定)」のとおり、来る10月28日(水)から29日(木)までの2日間にわたり、浜松市「オークラアクトシティホテル浜松」会議室において開催することになりましたのでご案内申し上げます。

今回は、メインテーマを「学修者本位の教育を牽引する私立大学～大学教育の新段階～」と定め、急激な少子化の進行や生成AIの急速な発展、さらには新たな認証評価制度の導入など、大学教育が新たな局面を迎えていることを踏まえて、私立大学における教育や教務部門の在り方について、講演および班別研修等による総合研修を行うことといたしました。

つきましては、これらの研修課題の重要性をご斟酌賜り、貴学の教務部(課)長相当者のほか、教務委員長等の教員の方々にも多数ご参加いただけますよう、何卒宜しくお願い申し上げます。

なお、貴大学からの参加申し込みにつきましては、研修会参加費のお振込み終了後、本協会ホームページ(<https://www.shidaikyo.or.jp/>)の「加盟大学専用サイト」より、来る9月11日(金)までにお申し込みくださいますよう重ねてお願い申し上げます。

令和8年度（通算第63回）「大学教務部課長相当者研修会」開催要項

主催 一般財団法人 私学研修福祉会
協力 日本私立大学協会

1. 開催趣旨

大学の教育・学術研究の充実に関する共通の基本問題について、教務部（課）長および相当者による共同研修を行い、大学教務業務の改善を図るとともに、教務部（課）長および相当者の資質向上につとめ、もって大学教育および学術研究の充実発展に寄与することを目的といたします。

2. 参加者

- (1) 対象者 ① 各大学の教務部（課）長および教務委員長、またはその相当者
② 理事長・理事・学長・事務局長
- (2) 参加者数 1大学3名以内とします（厳守）。ただし、当研修会準備運営委員は含みません。
- (3) 今回の研修会は、「学修者本位の教育を牽引する私立大学～大学教育の新段階～」がメインテーマとなりますので、教員の方々にも多数ご参加いただけますようご高配のほどお願い申し上げます。

3. 開催日時

自 令和8年10月28日（水）12時30分開会（受付開始12時00分）

至 令和8年10月29日（木）12時00分閉会

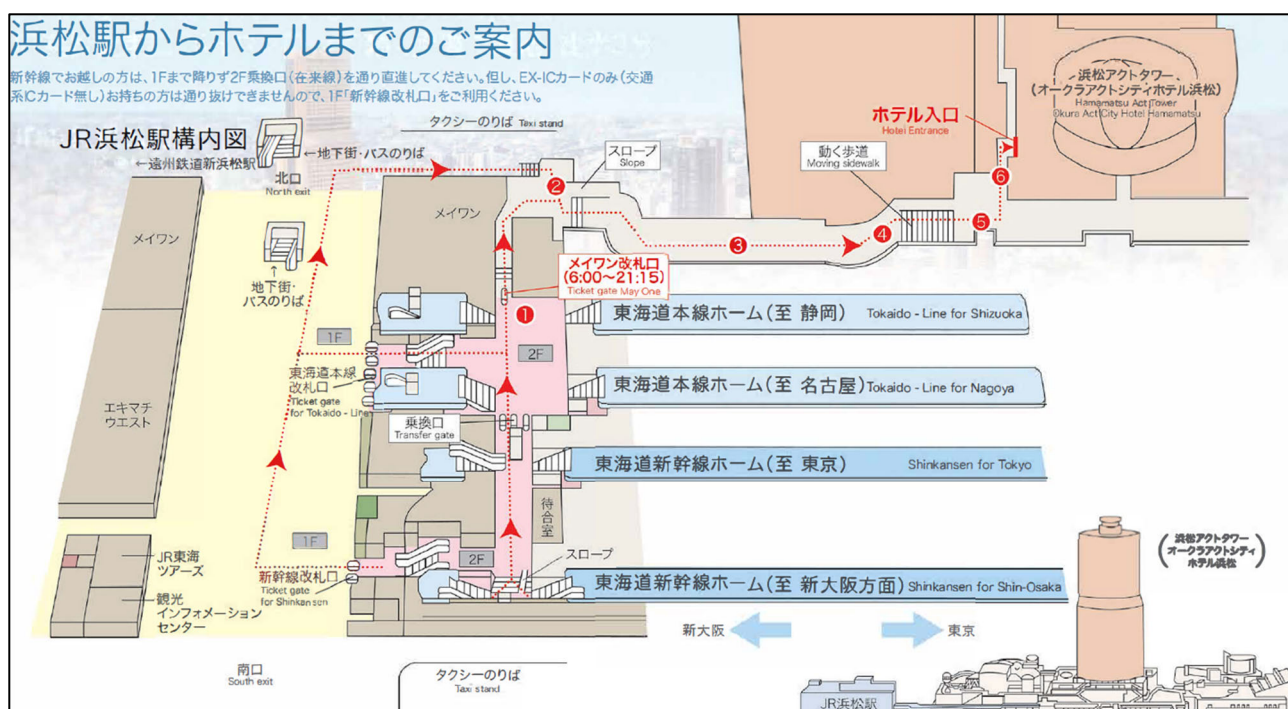
4. 研修会場

（会 場）浜松市「オークラアクトシティホテル浜松」会議室 受付：4階「平安」

（所在地）浜松市中央区板屋町111-2（〒430-7733）

（電 話）053-459-0111（代表）（URL）<https://www.act-okura.co.jp/>

（交 通）JR浜松駅メイワン改札口（東口）より徒歩3分



5. 研修日程・研修課題について

「日程（予定）」（4～5頁）をご参照ください。

※研修会の一部講演を事前配信いたします。令和8年10月中旬（予定）に視聴に関するご案内を研修会参加者・情報管理担当者宛に一斉メールにてお送りします。なお、この事前配信は、研修会への参加の有無に関わらず、加盟大学の方であれば、どなたでもご視聴いただけます。事前配信の視聴のみご希望の場合は、申し込みおよび参加費は不要です。

6. 班別研修について

（1）班別研修は、①総合系、②人文・家政系、③社会・福祉系、④理工系、⑤芸術系、⑥医療・看護系、⑦医・歯・獣医・薬系の学問分野別の班編成とさせていただきます。

（2）留意事項

以下の事項について、あらかじめご了承ください。

○諸準備の関係から、参加申込締切後の班の変更には応じられません。

○班別研修では参加申込時に、「日程（予定）」の「4. 班別研修（1）」に記載の5つの協議課題について、ご回答をお願いしております。班別研修において討議または意見交換したい事項を、希望する協議課題ごとに簡潔にご記入ください（希望する協議課題のみで可）。
なお、ご回答いただいた内容は研修会資料集に掲載いたします。

○お申し込みの際にご入力いただくメールアドレスについては、班別研修の所属班において、共有させていただきます。また、後日、運営委員より連絡させていただく場合等がございますので、大学ドメインのアドレスをご入力ください。

○班別研修の学問分野については、希望人数の関係で同系列の班を複数設けたり、他の学問分野と合同する場合があります。

7. 研修会参加費について

研修会参加費として、20,000円（1人当たり）を下記の銀行口座宛にお振込みください。

（振込先）

①銀行口座：三菱UFJ銀行「神田支店」 普通預金 No. 1186469

②名義人：イッパシイタンホジシガケンシュウフクカイ（イッパシイケンカイ）

一般財団法人私学研修福祉会（私大協会口）

（お願い）

①振込手数料については、各大学にてご負担くださいますようお願い申し上げます。

②研修会参加費をお振込みの際、振込依頼人名は「法人名」もしくは「大学名」をご記入ください。

③「領収書」については、お振込みいただいた各金融機関の指定する「振込金受取書」等をもってかえさせていただきます。

④研修会参加費納入後にご欠席の場合、研修会開催7日前（10月21日（水））までに本協会事務局宛にご連絡いただければ、研修会参加費（振込額）を全額返金いたします。なお、10月22日（木）以降にご連絡があった場合にはご返金できませんので、あらかじめご了承ください。

8. 研修会の参加申し込み方法について

- (1) 申し込み手続きの際、研修会参加費の「振込日」、「振込金額」、「振込名義人（振込依頼人）」の入力が必須となります。研修会参加費のお振込み終了後、本協会ホームページ (<https://www.shidaikyo.or.jp/>) の「加盟大学専用サイト」よりお申し込みください。

なお、申込締切日までにお振込みが間に合わない場合、振込予定日等でお申し込みください。

※1 複数名参加される場合は、1名ずつの申し込み手続きが必要です。

※2 「加盟大学専用サイト」へのログインID・パスワードがご不明な場合は、各大学の情報管理担当者にお問い合わせください。

- (2) 申込締切日

令和8年9月11日（金）まで（厳守）

- (3) 留意事項

参加申込後、①自動返信の「申込受付」メール、②事務局における申込内容の確認後に「受付完了」メールを送信いたします。参加申込から1週間以上経過してもメールが届かない場合は、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

※自動返信の「申込受付」メールについては、迷惑メールとして認識される可能性もありますので、メールが届かない場合はご面倒をおかけいたしますが、迷惑メールフォルダ等もご確認ください。

- (4) 問い合わせ先

日本私立大学協会「大学教務部課長相当者研修会」係 （担当）吉川智江

（TEL）03-3261-7049

（E-mail）kyoumu@shidaikyo.or.jp

＊（問い合わせ時間） 月曜日～金曜日 9時00分～17時00分【原則】

9. 研修会の報告書作成について

本研修会においては、研修成果をさらに広めるため、研修会終了後、研修会報告書を作成して、本協会ホームページの「加盟大学専用サイト」に掲載いたしますので、ご活用ください。

10. 個人情報の取り扱いについて

本協会は、個人情報を適切な安全対策のもと管理し、漏洩などの防止に努めます。また、法令などに基づき開示する場合を除き、ご本人の同意なく開示・提供はいたしません。

本協会は、当該研修会に参加申し込みをいただいた「個人情報」を本年度の当研修会の運営および今後の研修・研究活動に必要な範囲において利用させていただきます。

～注意事項～

- 事前配信・全体研修・班別研修中の録音・録画・撮影は、原則禁止とさせていただきます。
- 研修会場内の空調管理はおこないますが、各自、衣類等で調整できるようご準備ください。

令和8年度 大学教務部課長相当者研修会 日程（予定）

メインテーマ：学修者本位の教育を牽引する私立大学 ～大学教育の新段階～

【日 程】 令和8年10月28日（水）～29日（木）—1泊2日—
 【会 場】 浜松市「オークラアクトシティホテル浜松」4階「平安」会議室ほか
 【住 所】 静岡県浜松市中央区板屋町111-2 （TEL）053-459-0111

●事前配信【令和8年10月13日～令和8年11月6日】（予定）

※全体研修・班別研修に関するテーマのため、研修会参加前にご視聴ください。

1. 私立大学を取り巻く現状と課題（30分） 講 師：日本私立大学協会常務理事・事務局長	小 出 秀 文
2. 高等教育政策の諸動向等〔仮題〕（45分） 講 師：文部科学省高等教育局私学部私学行政課長 文部科学省高等教育局私学部私学助成課長	黒 沼 一 郎 氏 橋 田 裕 氏

【1日目】 10月28日（水）

12:00 ～ 12:30	◎ 受 付 (4階「平安」)
12:30 ～ 12:50	I. 開 会 日 本 私 立 大 学 協 会 副 会 長 II. 挨 拶：大学教務研究委員会担当理事 後 藤 泰 之 愛知工業大学理事長・学長 III. オリエンテーション：事務局
12:50 ～ 13:05	IV. 報告及び研修 1. メインテーマの背景と設定の趣旨～（15分） 解 説 者：明海大学理事・名誉教授 安井利一委員長
13:05 ～ 13:55	2. AI時代の教務系職員—求められる役割と能力開発—（50分） 講 師：東京都公立大学法人開設準備担当部長 宮 林 常 崇 氏 東京都立大学学務・国際担当部長 ⇒ 生成AIの急速な進展は、大学教育における授業設計、教材作成、学修支援等に新たな可能性をもたらす一方で、その普及に伴って、学修の質や成績評価等の課題も顕在化してきた。生成AIの大学教育への活用にあたり教務系職員に求められる役割や能力等について考える。
	休憩（15分）
14:10 ～ 15:00	3. 新たな認証評価の方向性について—ワーキンググループ「議論のまとめ」から—〔仮題〕（50分） 講 師：桐 蔭 横 浜 大 学 学 長 森 朋 子 氏 ⇒ 「知の総和」答申の提言を受けて、現在、中央教育審議会において、新たな認証評価の制度設計が進められている。ワーキンググループが6月3日にとりまとめた「議論のまとめ」で示された新たな認証評価の基本的な枠組みと今後の課題等について解説する。
	休憩・会場移動（30分）

15:30 ～ 17:30	4. 班別研修（1）（120分）（各班別会場） ⇒ <u>学問分野の班編成</u>により、<u>共通協議課題</u>のほか、各大学における教育と研究、大学教務に関連する重要課題等について協議・情報交換を行う（1班約30～40名）。 [班 編 成] ①総合系 ②人文・家政系 ③社会・福祉系 ④理工系 ⑤芸術系 ⑥医療・看護系 ⑦医・歯・獣医・薬系 [協議課題] ①各班共通の協議課題について協議を行うとともに、②4つの希望別協議課題から、参加者アンケートで希望の多いテーマを中心に協議を行う。 <共通協議課題> 大学教育の新段階 （例）少子化を踏まえた教育改革、生成AIの活用、認証評価への対応 など <希望別協議課題> ①教育課程の編成 （例）文理横断教育、教育課程の体系化、大学間連携 など ②教育方法の工夫 （例）教育のDX化、学修支援体制の整備、学修成果の可視化 など ③教学マネジメント（例）学内質保証体制の整備、基幹教員の活用、FD・SD など ④その他 （例）教職協働、リスクリテラシー教育、博士課程の量的拡大 など
	休憩・会場移動（30分）
18:00 ～ 19:30	（4階「平安」） ◎ 情報交換会（立食形式）（90分）

【2日目】 10月29日（木）

09:00 ～ 12:00	4. 班別研修（2）（180分）（各班別会場） ⇒ 前日に引き続き、共通協議課題をはじめとする協議・情報交換を行う。 — 途中適宜休憩 —
12:00	V. 閉 会（各班別会場にて解散）

以 上